

会社	会社名	伊藤忠商事株式会社		
概要	従業員数	4,353名(2015年6月1日時点)	業種	卸売業

1. ねらい

- 働くときは徹底して働き、休息するときは十分にリフレッシュすることでワークの質と効率をより一層高める「メリハリのある働き方」の実現
- すべての社員がそれぞれの特性を活かして存分に活躍できる環境の実現

2. 施策内容

【伊藤忠商事の主な育児・介護制度】

法定を上回る休業・休暇制度に加え、以下のような会社独自の取組を実施。

- ①育児制度：事業所内託児所、子連れ駐在支援、ベビーシッター利用補助、復職前三者面談等
- ②介護制度：駐在員ふるさとケアサービスによる日本の高齢家族見守り（セコム）、家事代行サービス利用補助（ニチイ）等

※上記取組が認められ、厚生労働省より「くるみん」の認定マークを取得（2011年・2014年連続）。

【働き方の改革 ～朝型勤務の導入～】

- 業務遂行の一層の効率化及び健康管理等の観点から、9時～17時15分の勤務を基本とした上で深夜残業を禁止、20時以降の勤務を原則禁止、残務がある場合は翌朝9時前からの勤務とし、夜型の残業体質から朝型の勤務へとシフト。
(2013年10月～のトライアルを経て、2014年5月より正式導入。)

【社員の意識醸成のためのイベント ～伊藤忠 Kids day の開催～】

- 社員の小学生の子女を対象とした「伊藤忠 Kids day ～パパ・ママ参観日～」を2013年度より定期的に開催。職場訪問や「疑似伊藤忠社員」体験を通じ、家族の絆や伊藤忠への理解を深める。

会社ホームページ：社員が活躍できる環境づくり

http://www.itochu.co.jp/ja/csr/employee/working_environment/

2. 取組実績・効果

【育児・介護関連制度取得状況】

		2014年度		
		男	女	合計
育児	育児休業	1	60	61
	子の看護休暇	51	94	145
	育児のための短時間勤務	0	66	66
	育児特別休暇	5	34	39
	育児休業復帰率	92%		

		2014年度		
		男	女	合計
介護	介護休業	0	0	0
	介護特別休暇	1	2	3
	介護休暇	9	22	31
	介護のための短時間勤務	0	3	3
ファミリーサポート休暇		118	79	197

【朝型勤務導入による効果】

入退館状況(全入退館者中の割合)(昨年度同時期比)

	導入前	正式導入後
20時以降	約30%	約7%
(内22時以降)	(約10%)	(ほぼ0 ※)
8時以前	約20%	約34%

※事前・突発申請者数名のみ

電力使用量(東京本社)約6%減(昨年同時期比)

当社は働き方改革の先駆者として、今後も社員一人ひとりの働き方に対する意識改革と併せて業務改革をバランスよく推進し、さらなる業務効率化や社員の健康保持・増進、育児・介護などの理由で時間的制約のある社員の活躍支援など、多様な人材が最大限能力を発揮できる職場環境の実現を目指していきます。